

卒後教育



平成25年4月

医療法人聖比留会 セントヒル病院

職場別研修

実技研修

看護師として必要な基本的看護技術をマスターする研修。バイタルサイン、食事援助、経口与薬、採血や静脈注射の各注射法、呼吸器ケア、心電図の読み方などをあなたのプリセプターや病棟の先輩看護師から、OJTにより、
①やってみせ ②言って聞かせて ③やらせてみて、褒めてやらねば人は動かす指導を行っています。また、毎月1～2回教育担当者によるテーマ別集合研修がありますので根拠に基づいた再復習ができます。

プリセプター制度

新人看護職員に対して1年間継続的に相談や指導を担う一人の指導者配置（プリセプターシップ）する方法と、チームの中で日々の指導者を配置（チーム支援型）する方法を組み合わせています。プリセプターの方も1年を通して4回研修を実施し、【根気強く、あたたかい支援】ができるようサポートづくりを行っています。



病院で開催する研修

病院として、安全・安心な医療を提供するために、各委員会主催の研修や各部署の勉強会が開催されています。毎日の業務を通して学んだことを体系的に知識として習得することで、次の看護に反映させることができます。他の職種の人が講師になることもあり、専門的な内容を学ぶことができます。



入職・病棟配属

入職一年目の教育・研修

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

集合研修

オリエンテーション

新入職者が一番初めに受ける研修が、入職時教育です。社会人としての心構えや接遇、規則等働くうえでの基本から、入職した病院の理念や看護部の方針、さらには各部門の紹介や安全に医療・看護を提供するための医療事故防止対策・感染防止対策・災害発生時の対応などを講義形式やロールプレイを通して行っています。

3ヵ月後 フォローアップ研修

プリセプターと一緒にスタートして3ヶ月、部署の業務の流れをつかむことができたでしょうか、新人同志が集まり、お互いの悩みや問題点を共有し、解決の糸口はないか話し合っています。教育委員会の先輩看護師が看護技術の演習の講師やあたたかい助言でサポートをしてくれています。新人としてのやる気を膨らましています。

6ヵ月後 フォローアップ研修

一連の仕事に慣れて、主体的に動くことができるようになってくるこの時期に、中間の新人看護師が集まり、グループワークを通して以下の目的で振り返りを行っています。

- ①自己の成長を確認することができる
- ②新人として成長するための課題と解決策を見出す

1年間の振り返り 2年目に向けてステップアップ

1年間の振り返り研修の時、「3分間スピーチ」で、成長した自分を自分のことばで発表し合います。そのなかで、新人としての1年間を振り返り、成長した自分を評価し、次への課題とその取り組みを明確にしていけます。2年目以降は、「私の目標管理」を通して、自発的な自己学習と管理者や同僚等からの支援により、自律した看護師をめざしていきます。